

2019年度 秋学期 「学習成果実感調査」用紙

この調査は「学生の成長の実感に関する自己評価」と「今後の学部等でのカリキュラム改善・改革」に活用するためのものです。当てはまる番号にHBの鉛筆でマークしてください。なお、この調査は成績には一切関係がありませんので、率直な回答をお願いします。※ご記入をお願いいたします。

担当教員名	
科目名	

学 生 証 番 号	0	0	0	0	0
	1	1	1	1	1
	2	2	2	2	2
	3	3	3	3	3
	4	4	4	4	4
	5	5	5	5	5
	6	6	6	6	6
	7	7	7	7	7
	8	8	8	8	8
	9	9	9	9	9

学生証番号の数字を書き、該当するマーク欄を横棒でマークしてください。

**記入例**  
※HBの鉛筆で該当番号の○をていねいに塗りつぶしてください。

良い例 ●      悪い例 ○    ✓    ✗

【全学統一設問】

設問1. 回答者の授業参加の程度

この科目の授業について

- 5. 80%以上（12回以上）出席した
- 4. 79~60%（9回以上）出席した
- 3. 59~40%（6回以上）出席した
- 2. 39~20%（3回以上）出席した
- 1. 20%未満（3回未満）出席した

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問2. シラバスの活用

①この科目を履修するにあたり、シラバスを確認した。

- 1. 確認した
- 0. 確認していない

1	0
---	---

②シラバスに記載された「準備学習等（事前・事後学習）」の指示等を参考にしながら学習を進めた。

- 5. そう思う
- 4. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらともいえない
- 2. どちらかといえばそう思わない
- 1. そう思わない

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問3. 準備学習等（事前・事後学習）にかけた時間

この科目に対して、1回の授業あたりの準備学習等（事前・事後学習）を平均して何時間しましたか。

（ここでいう「準備学習等（事前・事後学習）」とは、授業の予習・復習の他、図書館での調べものやラーニングコモンズ等での学生同士のディスカッション、オフィスアワーを活用した教員への質問等も含まれます。

- 7. 3時間以上
- 6. 2時間30分~3時間未満
- 5. 2時間~2時間30分未満
- 4. 1時間30分~2時間未満
- 3. 1時間~1時間30分未満
- 2. 30分~1時間未満
- 1. 30分未満

7	6	5	4	3	2	1
---	---	---	---	---	---	---

設問4~11については、下記の5段階で評価し、該当する番号にマークをしてください。

- 5. 強くそう思う
- 4. そう思う
- 3. どちらともいえない
- 2. あまりそうは思わない
- 1. そう思わない

【学部等独自設問】

設問4. 知的刺激、学問的興味の喚起

この科目で学びの面白さを感じた。

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問5. 自己の成長の実感

この科目の学習を通じて、知識を得たりスキルを伸ばすなど、自らの成長を実感することができた。

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問6. 当該科目の総合満足度

総合的に見てこの科目に満足している。

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

【教員独自設問】

設問7.

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問8.

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

裏面へ続く

設問9.

⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---

設問10.

⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---

設問11.

⑤	④	③	②	①
---	---	---	---	---

設問12. 自由記述

この授業について、意見があれば自由に書いてください。回答にあたっては、「良かった」「悪かった」など印象だけを簡単に書くのではなく、「〇〇〇が〇〇〇なので、〇〇〇だと感じた」、「〇〇〇が〇〇〇なので、〇〇〇に改善してほしい」など、できるだけ具体的に書いてください。

(1) この授業のよい点を、できるだけ詳しく書いてください。


(2) この授業の改善すべき点を、できるだけ詳しく書いてください。


(3) その他に意見があれば、自由に書いてください。


質問は以上です。ご協力ありがとうございました。